



---

## 東北芸術工科大学・文化財保存修復研究センターが 善寶寺五百羅漢の公開修復を開催

---

東北芸術工科大学(山形市上桜田/学長 中山ダイスケ)の文化財保存修復研究センターでは、2015年より受託事業「善寶寺五百羅漢保存修復プロジェクト」に取り組んでいます。このたび活動内容及び研究成果を広く理解していただくため、古典彫刻保存修復分野の笹岡直美准教授などによる公開修復を10月15日(日)に鶴岡市大山の善寶寺において開催します。今回は宗教法人善寶寺が主催する「北前船セミナー in 善寶寺」の一環として行います。

山形県鶴岡市に位置する龍澤山善寶寺には、500体を越える仏像を安置する五百羅漢堂があります。北前船によって成功した商人などの寄進を受けて安政 2 年(1855年)に建立されたもので、2019年5月には日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の構成文化財として追加登録されました。本学では、この五百羅漢堂の仏像に対する修復プロジェクトを担い、今年で 9 年目を迎えました。2022 年度までに130体の修復を終え、羅漢仏像の制作者やかつての修復履歴など、いろいろなことが判明してきました。公開修復では、ご拝観の皆さんへ向けて実際の修復作業をご覧いただきながら、修復保存の実務について解説します。

文化財保存修復研究センターでは、古典彫刻・東洋絵画・西洋絵画の修復、科学的な視点での文化財調査、遺物保存、発掘調査などを遂行し、受託事業を展開しています。本学では在籍する学部生・大学院生が受託事業に参加し他では得られない「実務経験」を教育の重要な柱としています。

つきましては、本件をより多くの皆様にご周知いただきたく、公開修復の取材・広報のお願いを申し上げます。

### ■五百羅漢堂特別拝観・公開修復

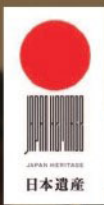
日時:10月15日(日)15:00～

会場:宗教法人 善寶寺(山形県鶴岡市下川字関根 100)

解説:笹岡直美(東北芸術工科大学 文化財保存修復研究センター 准教授)

### ■本件に関するお問い合わせ先

東北芸術工科大学 地域連携推進課 TEL:023-627-2217



荒波を越えた男たちの  
夢が紡いだ異空間  
～北前船寄港地・船主集落～

北前船セミナー in 善寶寺  
五百羅漢堂特別拝観・公開修復

令和5年10月15日(日) 13:00～

セミナー会場：善寶寺 (参加受付 12:30～)

参加料：¥500 (定員40名 申込期限 9/29)

13:00～ ギャラリートーク 会場：慈照殿

14:00～ 祈禱見学 祈禱後 龍王殿拝観

15:00～ 五百羅漢堂特別拝観・公開修復

■宗教法人 善寶寺 山形県鶴岡市下川字関根 100

TEL 0235-33-3303 HP <http://ryuoson.jp/>

# 五百羅漢堂特別拝観・公開修復

東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター



## ■善賢寺の五百羅漢堂

安政2年（1855年）建立。531体もの羅漢像は顔の作り・表情・着物の模様デザインのデザインからポーズまで一つとして同じものはなく、衣の模様やデザインに至るまで同じものはありません。北前船で財を成した商人達の寄進によって建てられた、北前船西回り航路の繁栄を感じさせる貴重な文化的遺産です。「七き人の面影しのぶ五百羅漢」と詠われるように、かつて写真のない時代には亡くなった人に似た顔を五百体の中から見つけて、そこに手を合わせたと言われます。正面は釈迦三尊、十大弟子が祀られ、柱上には風神雷神、左右合座上には東西南北を守護する四天王が安置されております。現在東北芸術工科大学様の協力の下、五百羅漢像の修復に取り組んでおり、一体一体丁寧に修復作業を進めております。



## ■タイムスケジュール

13:00 ~ ギャラリートーク 会場: 慈照殿 (定員40名)

講師: 鶴岡市史編纂委員 升川繁敏氏

講師: 致道博物館主任学芸員 佐藤淳氏

14:00 ~ 祈禱見学 祈禱後 龍王殿拝観

15:00 ~ 五百羅漢堂特別拝観・公開修復

拝観案内: 善賢寺僧侶

公開修復の解説: 東北芸術工科大学

文化財保存修復研究センター 准教授 笹岡直美氏



主催: 宗教法人 善賢寺

共催: 鶴岡市北前船日本遺産推進協議会

協力: 東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター



宗教法人 善賢寺

山形県鶴岡市下川字関根 100

電話 0235-33-3303 (代表)

